

## 公共料金の請求書からバーコードを読み取って支払う「PayPay請求書払い」を提供開始 ～ 支払額の0.5%がPayPayボーナスとして戻ってくる！ ～

ソフトバンクグループ株式会社とソフトバンク株式会社、ならびにヤフー株式会社の3社が共同出資するPayPay株式会社は、電気・ガス料金などの公共料金の請求書（払込票）に記載されたバーコードを、PayPayアプリで読み取ってその場で支払える「PayPay請求書払い」の提供を本日より開始しました。

まずはじめに、「東京ガス」、「東京電力」、「東京都水道局」、「広島ガス」、「中国電力」、「九州電力」の請求書に対応（※1）し、本日より「PayPay」で支払えるようになりました。また、9月30日（予定）には、現在「Yahoo!マネー」で支払える約300の地方公共団体や事業者（※2）の公共料金などの請求書に対応します。さらに今秋以降、より多くの請求書に対応する予定です。これにより、公共料金などを自宅にいながら24時間いつでも支払うことができるようになり、支払いのために外出したり、現金を引き出したりする時間や手間、引き出しの際にかかる手数料の節約となるだけでなく、払い忘れの防止にもつながります。また、「PayPay請求書払い」をご利用いただくと、支払額の0.5%がPayPayボーナスとして付与されます（※3）。

PayPayはこれからも、あらゆる小売店やサービス事業者、ユーザーにスマートフォン決済の利便性を提供し、日本全国どこでもキャッシュレスで買い物ができる世界を目指すとともに、ユーザーが安心してご利用いただけるサービスの運営に努めてまいります。

※1 ご利用にはPayPayアプリの1.34.0バージョン以上が必要です。

※2 「Yahoo!マネー」でお支払い可能な事業者は[こちら](#)。

※3 PayPayボーナスの付与は支払日の翌月20日前後です。ユーザーのご利用状況やシステム上の都合などにより、付与時期が遅くなる場合があります。また、支払いに利用できるのはPayPay残高のみとなり、クレジットカードはご利用いただけません。

### ■対応スケジュール

提供開始日	対応する請求書
2019年9月2日	「東京ガス」、「東京電力」、「東京都水道局」、「広島ガス」、「中国電力」、「九州電力」
2019年9月30日 (予定)	「Yahoo!マネー」でお支払いいただける約300の地方公共団体および事業者（※2）
2019年10月以降	「北海道ガス」、その他

## ■ 「PayPay 請求書払い」 ご利用の流れ



## ■ 「PayPay」の主な特長

事前にチャージした電子マネー（PayPay 残高）、またはクレジットカードからユーザーが決済手段を選択でき、PayPay 加盟店やオンラインサービスでのお支払いにご利用いただけます。PayPay 残高へのチャージは、銀行口座などからのオンラインでのチャージに加え、お近くのセブン銀行ATMでも可能です。また、ユーザー間でPayPay 残高（PayPay マネーライト）を「送る・受け取る」機能や、グループでのお食事に便利な「わりかん」機能など、さまざまな機能を提供しています。

■ PayPayアプリは、こちら（[App Store](#)、[Google Play™](#)）でインストールすることができます。

※ 対応環境: iOS 11.0以上、Android 5.0以上

※ 「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※ App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。TM and © 2019 Apple Inc. All rights reserved.

※ Google Play は、Google LLCの商標または登録商標です。

※ その他、このプレスリリースに記載されている会社名、屋号および製品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

■ イメージ画像は[こちら](#)でダウンロードすることができます。